



1 カラーリング前の髪色



3

カーディカラーを選ぶ

4

お湯の温度と放置時間を確認

2 好きなカーディカラーを選ぶ

! カーディのヘアカラーは髪色をトーンアップするものではなく、髪に天然色素を加えることで染髪することを予め承知ください。地毛がもともと赤みを帯びている場合、色の仕上がりは暖色系になることがあります。

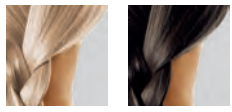
Table with 10 columns of hair color swatches and corresponding product names and application instructions (temperature and time).

CO LOR PREP

カーディと同じでひとりひとりの髪には個性があります

個々の髪には個性があります。化学染料で染めた髪やハイトーンからダークトーンへのカラーチェンジを理想的に実現するために、カーディのカラープレップで最適に下準備します。

ハイトーンからダークトーンへ



カーディのナチュラルハーブ・ヘアカラー(カーディカラー)は色持ちが良く、一度色が入ると永続的に色落ちしません。カーディのカラープレップは髪に天然色素を与え、明るい色から暗い色へのカラーチェンジの最適なベースを作ります。

STEP 1 CO LOR PREP 80°C 60'

STEP 2 カーディ ナチュラル・ハーブヘアカラー

ブリーチした髪やハイライトした髪に

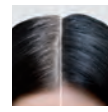


乾燥して多孔質になってしまったブリーチした髪にカーディのカラープレップを使用すると髪が修復され、健康的なブロードのハイライトに仕上がります。ケミカル処理されたブロードカラーが生まれ変わります。カーディカラーを加えることでブロードの色味がより深く温かくなり、色がしっかり調和します。

STEP 1 CO LOR PREP 60°C 30'

STEP 2 カーディ ナチュラル・ハーブヘアカラー

ブリーチした髪やハイライトした髪に



ケミカルカラーをした髪が伸びると、根元のラインが目立ってしまいます。カーディカラーで髪染めをすると、髪の生え変わりのヘアサイクルに合わせて、自然なグラデーションで美しい自然な髪色に仕上がります。

STEP 1 CO LOR PREP 80°C 60'

STEP 2 カーディ ナチュラル・ハーブヘアカラー

使用上の注意

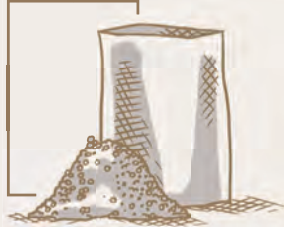
- 植物性ヘアカラーパウダーには、お湯だけを加えてください。
・頭髪のカラーリングにのみご使用ください。
・粉じんを吸い込まないようにご注意ください。
・アレルギー反応を事前に防ぐため、ご使用の48時間前にパッチテストを行ってください。
・傷口などが無い肌・皮膚にのみご使用ください。
・目に入らないようにご注意ください。目に入った場合は直ちに洗い流してください。
・衣類や周辺がカラー剤で汚れないよう、タオルなどで覆っておくことをお勧めします。
・カラーリングやすすぎの際にはビニール(ゴム)手袋を着用して下さい。
・頭皮以外の皮膚にカラーペーストがついた場合はすぐに洗い流し、シミにならないようご注意ください。
・お湯で混ぜ合わせたカラーペーストを高温のまま塗布しないように注意して下さい。火傷の原因になる恐れがあります。
・カラー剤を混ぜ合わせるボウルは耐熱・耐汚染性をご使用ください。
・お子様やペットの手の届かない場所で使用・保管してください。
・まつ毛、眉毛には使用しないでください。

5 カラーリングの準備

パッケージに含まれるもの



商品の取扱説明書



カラー剤(粉末)



ビニールヘアキャップ



ビニール手袋

理想の髪色に使うための
カーディのおすすめ商品



シリコンフリーの
エレクシール
シャンプー



カラーリング前の
ディープチャコール
クレンジ



前処理用の
カラープレップ



カラーリング後の
カラーケアオイル

ご用意いただくもの



くし



ヘアクリップ



スプーン



ボウル(耐熱)



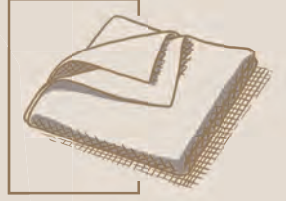
ハケ



温度計



泡だて器



タオル

※カラー剤の色がつく可能性があるため、
暗い色のタオルがおすすめです。

6 さあ、カラーリングを始めましょう！



Wash, Baby,
Wash!

7

カラーの下準備

まずはシリコンフリーのナチュラルシャンプーでしっかりと髪を洗います。洗った髪はタオルドライで乾かします。

【おすすめ使い方のヒント】
普段化学染料を使ったカラーリングやパーマなどをしたり、化学薬品を含むスタイリング剤やヘアケア製品を使用している方は、ディープチャコール・クレンジを使って、髪に残留しているシリコンや化学薬品を取り除いて下さい。このひと手間により理想の髪色に近づくことができます。



8

カラー剤を混ぜ合わせる

ビニール手袋をして、カラー剤またはカラープレップをボウルに移します。カラー剤にお湯を加えて、泡だて器でなめらかなクリーム状(カラーペースト)になるまでかき混ぜます。(カラー剤の種類によって適切なお湯の温度が異なりますので、カラーチャートで事前にご確認ください) 塗布する前に、お湯と混ぜ合わせたカラーペーストが熱すぎないこと、頭皮に快適な温度であることを確認してください。この時、カラーペーストが冷めないように注意してください。カラーペーストを入れたボウルを湯煎しておくこと、塗布中にカラーペーストを保温しておくことができます。



ハケか直接手で
塗布します！

9

カラーペーストを塗布する

次に直接手で少量の髪を少しずつ取り根元からマッサージするように塗布するか、ハケを使って塗布していきます。なるべく15分以内にカラーペーストを髪全体にまんべんなく塗布して下さい。

【カラープレップを使用する場合】
カーディのカラープレップを使用する場合も通常のカラー剤と同様に塗布して下さい。頭皮が熱くならないように、カラーペーストの温度がある程度下がってから行ってください。

10

スパタイム!(放置時間)

付属のビニールヘアキャップをかぶり、ヘアキャップを覆うように髪全体をタオルで巻くと、しっかり保温して理想的な温度を保つことができます。45分~120分ほど放置(カラー剤の種類によって適切な放置時間が異なりますので、カラーチャートをご参照ください)してください。



no
Shampoo

11

洗い流し

ぬるま湯だけで髪全体についたカラーペーストをすすぎます。この時、シャンプーやコンディショナーは一切使用しないでください。(変色の恐れがあります。) すすぎ用のお湯が熱いと、暖色系に染色されるので、希望しない場合はカラーペーストが熱くならないように低温のぬるま湯で洗い流してください。



Yeah!

12

発色作用が発動

カーディのナチュラルハーブカラーは、完全に色が定着するまで24~48時間必要です。カラーリング直後は、場合によって草木色になりますが、時間と共に色が定着し、ご希望の色合いに変わります。

【注意】色の定着が完了するまでの期間はシャンプーを使わずに水洗いのみで髪を洗ってください。



13

色の定着と仕上げ

48時間後にシャンプーをする前に、カーディのヘアオイル「カラーケア」によってカラー剤に含まれる天然色素を髪に定着させることができます。1~2プッシュを髪に全体にやさしくマッサージするように馴染ませてください。シャンプーをする前の最低30分、できれば一晩ヘアオイルをつけたままにしておくと、色がしっかり定着します。



14

カラーリング完了!

健康的で美しいナチュラルな髪を楽しみましょう!

